

第3回 菖蒲沢境第一公園ワークショップ新聞

□9月16日(日)遠藤市民センターにて

1. 前回ワークショップの確認

1. 第2回菖蒲沢境第一公園ワークショップ新聞をもとに前回内容の確認

2. 第2回ワークショップの中での宿題

1) シンボルツリーについて候補を探してくる。

→ 前回候補であった「大きなシラカシ」を中心に樹木の写真を参加者に回覧したところ、「幹周が70～80cmほどでドングリのなる常緑樹」を植栽することで意見が一致しました。

2) 芝生について

・ 芝生を1年中みどりで保てませんか？

→ 冬枯れしない芝生は全て西洋芝（冬に緑を保ち、夏枯れる）になります。サッカー場などでは1年中みどりを保っていますが、非常に高度かつ費用をかけた管理を行っているため、街区公園で1年中みどりを保つことは容易ではありません。

また、西洋芝は病気に弱く殺菌剤の散布がかかせないため、公園の広場での使用は適していません。

・ 砂が飛ばないようにしてほしい。

→ 日本芝を植栽した場合、冬枯れ（休眠）はしますが、根が張っているため砂が飛散するということはありません。

以上のことをふまえ、ノシバよりは擦り切れ等に弱い、緻密な芝生になりやすく、温度が十分であると冬期でも常緑になりやすいコウライシバの使用を提案したところ、了承を得ました。



2. 意見・提案

1. 第2回ワークショップ新聞に関する意見・提案

1) 石川の鍛冶山公園のように遊具を充実してほしい。また、年齢にあった様々な遊具を設置してほしい。

→ 南側の園路沿いに小型の遊具を設置する計画で話が進んでいますので、そのなかで対応していきたいと思います。

2) 遊具下の地面は土よりも落下衝撃吸収材を使用した方がよいと思います。

→ 遊具の着地面に関しては、クッションマットを設置する方向で考えています。しかし、遊具の下全面にクッションマットを設置した場合では、遊具と同額ほどの費用を要するため、複合遊具の下にはウッドチップを敷くという意見でまとまりました。

3) 広場は芝生にするようですが、キレイなのは完成当初だけで、すぐに剥げて駄目になると思います。中途半端な状態になるよりも、はじめからクレイ舗装にするのはどうでしょうか？

→ クレイ舗装にした場合、雨が降った後の乾燥に時間がかかること、ほこりがたつ等の理由から広場は芝生を植栽するという意見でまとまりました。

4) 植栽はメンテナンスを第一に考えてほしい。雑草のない公園はありませんが、工夫してほしい。

→ 詳細設計の段階で、メンテナンスがしやすい植栽を考えていきたいと思います。

5) 今のところ、遊水池を特段利用しない方向で話が進んでいるようだが、鍵を自治会で管理することで、遊水池内の開放はできないか。

→ ワークショップのなかでは、遊水池内は大雨時に急激に水かさが増すこと、遠方から来る人が増え、路上駐車などの問題がでてくる等の理由から、開放はしたくないという意見で一致しました。

また、後日遠藤北部自治会に確認をしたところ、自治会で今後検討するという回答を得ました。

6) 東側階段横にある駐輪場を広場内に移動して欲しい。自転車が道路上にあふれ、交通に支障がでてくる可能性がある。

→ 車イスやベビーカーで来る人達が入りやすくなること、自転車を広場内までおろせるようにして、道路に自転車があふれるのを防ぐため、階段横にスロープを設けることになりました。

3.まとめ

菖蒲沢境第一公園計画（最終案）

1. 東側入口にはスロープを設ける。
2. 複合遊具はすべり台（大小）、うんてい、ジャングルジムのよ
うな登る機能をもったものにする（図面の複合遊具は参考で
す）。
3. 複合遊具の着地面は衝撃吸収材、周りはウッドチップ敷きと
する。
4. 南側の園路まわりには鉄棒（大人から子供まで利用可能な高
さのものを出来る限り多めに）、ぶらさがり鉄棒（健康遊具）、
スプリング遊具などの施設を配置し、色は自然なものにする。
5. シンボルツリーはシラカシ、スダジイなど、常緑でドングリ
のなるものを選定する。
6. 広場はコウライシバを使用する。
7. 植栽やベンチの配置、時計や照明灯など細かい配置について
は市で検討する。
8. 駐輪場の区画線をつけてしまうと、そこに止めなければなら
ないということで、あふれた場合の処理に困るので、駐輪ス
ペースという形にする。
9. 南と東側は、壁にボールを当てるのを防ぐため、低木や中木
を植栽する。特に東側については、ガードレールを乗り越えて
公園に入るのを防ぐ。
10. 住宅地側の照明灯は住宅側に光がもれないタイプのものを
設置する。
11. 広場面と遊水池面の境は常緑の高生垣を植栽する。また、
遊水池の出入口には立入禁止看板を設置する。
12. 公園内の注意看板には、何かあった際にすぐ連絡ができる
よう「遠藤市民センター・公園みどり課」の連絡先を明記する。



4.スケジュール

1.今後の予定

第3回のワークショップで最終案が決まったので、今後工事発注に向けて詳細設計に入っていきます。実際に工事を行う時期は12月頃から翌年3月末を予定しております。最終案の図面を見て、不明な点等何かお気づきの点がありましたら、下記までご連絡下さい。

なお、詳細設計により多少の変更点が生じる可能性もありますが、その点についてはご容赦いただきたいと思います。

これまでワークショップに参加して下さった方々、公園に関する要望をあげていただいた方々、ご協力誠にありがとうございました。公園が出来上がるまで今しばらく時間がかかりますが、地域に愛される公園を目指していききたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

連絡先 藤沢市 公園みどり課 計画・推進担当：横手
TEL：0466-25-1111
FAX：0466-50-8421

